

# ろくおん通信

## 福山湾古図

渡辺典子

道の後 深津島山 しましくも 君が目  
見ねば 苦しかりけり (11-2432)

久しぶりに故郷・道の中（備中）の母を訪ねた。ところが母は日曜には、今流行りの温泉に行く約束があると言う。一人で古い家に居ても仕方がないので、福山で音訳に携わっている友に電話した。彼女とのお喋りという楽しみの他に、前掲の万葉集の歌と挿絵の福山湾古図のことがあった。山陽線福山駅と福山の街は想像以上に大きい。彼女の運転する車で芦田川を渡り明王院へ、国宝の屋根の反りの優雅な本殿と、どっしりとした五重塔、その高みから眺めると川の中州に草戸千軒と言われた江戸初期の村の発掘現場が見える。平安の末頃から門前町として栄えた家々が寛文13年（1673）大洪水で没したと言われている。枯れた芦を吹く風は三百年余り前の人々の暮らしの中にも同じように寒さを運んだことだろう。庶民の暮らし振りを物語る出土品の展示館も近々出来るとのことだった。

福山駅から十数キロ南、鞆の浦で弁天島を前に食事をしながら持参の万葉集の本を開いた。さっきから草戸千軒と福山の位置

関係が気になっていた。今日の為に彼女が用意した地図と古図とを見比べて、やっぱり。

福山湾古図の説明を考えた時あえて南北の語の使用を避けた。地図ではないので絵の上部が北とは決まっていない、「待てよ」と思った。現在の地図帳と比較して見れば直ぐにわかることであったが、そうする前に現地に立つチャンスが到来したのである。果たして図の上の方は、方位で言うと南であった。そして海に面して描かれている「深津」「吉津」の地名は現在では海からずっと離れた内陸の町名に健在であった。大伴旅人が大宰府への往復に立寄ったこの地は、現在よりもっと海が広がっていたはずである。そしていかにも潮待ちの港として都合よく入江が点在していたようだ。



天平二年(730)庚午の冬十二月、大宰帥  
大伴卿、京に向いて道に上る時に作る歌五  
首

我妹子が 見し鞆の浦の むろの木は  
常世にあれど 見し人そなき (446)

鞆の浦の 磯のむろの木 見むごとに  
相見し妹は 忘らえめやも (447)

磯の上に 根延ふむろの木 見し人を  
いずらと問はば 語りつけむか (448)

右の二首は、鞆の浦を過ぐる日に作る。

任地大宰府で伴って来た妻を亡くした旅  
人は、この備後地方では寿命を司る神の木  
と見なされているモロキに託してこの妻を  
“偲ふ”歌を残している。

「沼名前神社」は古図の伝えられている  
神社である。その昔神功皇后が西下の際こ  
の社に立寄り鞆を備えた事が地名のおこり  
と言われている。由緒あるこの式内社に伝  
わる、御弓神事に偶然にも出くわした。瀬  
戸内海に面したこの古い土地は、様々な伝  
説や歌を語り伝え行事を残し、人々の生活  
を潤いの有るものとしているようだった。  
一枚の小さな挿絵が、ひさかた振りの友と  
の語らいの時をもたらししてくれ、万葉の故  
地にいざなってくれた。とは言うものの、  
きっと忙しいであろう日曜の殆どを私の為  
に費やしてしまった友に心からの感謝を述  
べて別れた。道の後、深津島山しましくも  
とつぶやきながら列車に乗った。

---

## ボランティア友の会の意見を聞いて (その5)

### 【音訳関係】

一人で録音しているとき…機械音をいれない録音のやり方は？

スタジオ録音と自宅録音に分かれますが、  
スタジオ録音の場合は、機械自体はスタジ  
オの外に出されていますので、リモコン（  
リモートコントローラー）の操作音が問題  
となります。リモコン自体にはマイクロス  
イッチが内蔵されていて、スイッチの操作  
のたびにカチカチという音が出ます。ボタ  
ンを押す操作自体を静かに行う必要があり  
ます。加えてリモコンをマイクロホンから  
出来るだけ離すこと（人によっては机の下  
に入れて操作されている方もあります）

リモコンのスイッチを押し、指を離すとき  
は声を出している途中で離すこと（小さな  
音は大きな音に隠されるという効果—マス  
キング効果）が必要です。

自宅の場合はスタジオでの機械操作に通  
じるところがありますが、カセットテー  
プレコーダー（デッキ）の種類によっては、  
録音を始めた部分、あるいは終わった部分で  
必ず録音されるテープレコーダーもありま  
すので、購入の際にこの点を確かめた上で  
購入することが大切です。

## 図表の音声化

『レコーディングマニュアル』にはさまざまな図・表・写真などの説明の方法が載っています。ひとつのものに対して、ひとつの方法が示されているわけですが、今回、同一のものに対して複数の方々に文章化していただきました。

表は『シー・ベジタブル 健康のための海藻読本』（ブルーバックスB619 大房剛著 講談社）から取りました。

ご協力いただいたのは十人の方々でしたが、十人十色という言葉どおりさまざまな「説明」がありました。そのうち代表的な4例を以下にあげました。

### 例 1

第2表 各種海藻に含まれている代表的な色素

- ・代表的な色素のみ示した。
- ・ツープラス主成分、プラス含まれている。

説明

縦の項目は海藻類3種、緑藻類、褐藻類、紅藻類。

横の項目は色素の種類、クロロフィルa, b, c,  $\beta$ カロチン、フィコキサンチン、フィコエリトリン、フィコシアニンの7種です。

海藻名、海藻に含まれている代表的色素の順に読みます。

緑藻類 クロロフィル（葉緑素）a ツープラス、クロロフィルb プラス、  
 $\beta$ カロチン プラス。

褐藻類 クロロフィルa ツープラス、クロロフィルc プラス、  $\beta$ カロチン  
プラス、フィコキサンチン（褐藻素）ツープラス。

紅藻類 ※種類によっては、紅藻素とラン藻素が同程度含まれているものもある。  
クロロフィルa ツープラス、  $\beta$ カロチン プラス、フィコエリトリン（紅藻素）  
ツープラス、フィコシアニン（ラン藻素）プラス。

説明終わり

### 例 2

第2表 各種海藻に含まれている代表的な色素

- ・代表的な色素のみを示した
- ・#主成分、+含まれている。

※(コブ)種類によっては紅藻素とラン藻素が同程度ふくまれているものもある。

説明

表は海藻の種類別にふくまれている色素を+、#の印であらわしたものです。

左側たてに海藻の種類、緑藻類、褐藻類、紅藻類の3種類の3項目（紅藻類の項には※）

横に左からクロロフィル（葉緑素）、βカロチン フィコキサンチン（褐藻素）  
 フィコエリトリン（紅藻素）フィコシアニン（ラン藻素）の5項目。このうちクロ  
 ロフィルの項だけはa b cの3つの欄にわけられています。

該当する欄に+含まれている、#主成分の印をつけてあります。その他は空欄に  
 してありますが、空欄の部分は読んでいません。

では色素ごとにそれを含んでいる海藻類をあげていきます。

クロロフィル（葉緑素） a	緑藻類#	褐藻類#	紅藻類#
クロロフィル（葉緑素） b	緑藻類+		
クロロフィル（葉緑素） c	褐藻類+		
βカロチン	緑藻類+	褐藻類+	紅藻類※+
フィコキサンチン（褐藻素）	褐藻類#		
フィコエリトリン（紅藻素）	紅藻類#		
フィコシアニン（ラン藻素）	紅藻類+		

表説明終わり

例 3

第2表 各種海藻に含まれている代表的な色素

- 1、代表的な色素のみを示した。
- 2、#(コブ)は主成分 + (コブ)は含まれている。

※印(コブ)種類によっては紅藻素とラン藻素が同程度に含まれているものもある。

説明

横長の表です。左縦の項目は種類。上から順に緑藻類、褐藻類、紅藻類の3つで  
 紅藻類に※印があります。

横の項目はクロロフィル（葉緑素）。βカロチン、フィコキサンチン（褐藻素）、フィコエリトリン（紅藻素）、フィコシアニン（ラン藻素）の5つですが、クロロフィル（葉緑素）はa, b, cの3つに分かれています。

順に読んでいきます。

緑藻類 クロロフィル（葉緑素）a ㊦（ダブルプラス）、b +、c なし  
βカロチン +、フィコキサンチン（褐藻素）なし、フィコエリトリン（紅藻素）なし、フィコシアニン（ラン藻素）なし。

褐藻類 クロロフィル（葉緑素）a ㊦、b なし、c +、βカロチン +、  
フィコキサンチン（褐藻素）㊦、フィコエリトリン（紅藻素）なし、  
フィコシアニン（ラン藻素）なし。

紅藻類 クロロフィル（葉緑素）a ㊦、b なし、c なし、βカロチン+、  
フィコキサンチン（褐藻素）なし、フィコエリトリン（紅藻素）㊦、  
フィコシアニン（ラン藻素）+。

表終わり

#### 例 4

第2表、各種海藻に含まれている代表的な色素

注、代表的な色素のみを示した。プラスプラスは主成分、プラスは含まれている。

説明

3種類の海藻について、それぞれに含まれている代表的な色素を示した表です。色素はクロロフィル即ち葉緑素a, b, c、βカロチン、フィコキサンチン即ち褐藻素、フィコエリトリン即ち紅藻素、フィコシアニン即ちラン藻素の7項目あります。

海藻の種類につづいてプラスプラス即ち主成分と、プラス即ち含まれている色素を読みます。

緑藻類 主成分 葉緑素a。他に葉緑素b, βカロチン

褐藻類 主成分 葉緑素a, 褐藻素。他にβカロチン 葉緑素c

紅藻類 主成分 葉緑素a, 紅藻素。他にβカロチン ラン藻素

なお紅藻類については、「種類によっては、紅藻素とラン藻素が同程度含まれているものもある」と注記されています。

説明終わり

以上、4つの例をお読みになっていかがですか。下に原本のコピーを掲載しています。(ご協力いただいた方々には本文はお見せしないで表のみで文章化していただきました。)

個人的見解を述べさせていただきますと、端的に表の意味するところを理解できたのは例4の説明です。この方の説明は#をプラスプラスあるいはプラスとせず主成分には何があり、他に何が含まれているかという表現になさったこと、また、※印の処理の方法、括弧内の褐藻素、紅藻素、ラン藻の読みだけになさったことが、よかったのではないかと思います。ただ、著者は英語読みのほうを主としているとは思いますが。

4つの例しか掲載できませんでしたが、# +の読み方、※印の扱い、クロロフィルの扱い、括弧の扱いなどさまざまな問題点を示していると思います。なお、例2の方は他の方と同様に海藻類を主とした説明も文章化なさっていましたが、あえて良くない例をあげさせていただきます。

いかに簡潔に、それでいて正しく内容を伝えるか、どのような工夫をすればいいか、多くの参考例を蓄積するために、今後もこのような試みを続けたいと考えています。どうぞご協力ください。

種類	クロロフィル (葉緑素)			βカロチン	フィコキサンチン (褐藻素)	フィコエリトリン (紅藻素)	フィコシアニン (ラン藻素)
	a	b	c				
緑藻類	#	+		+			
褐藻類	#		+	+	#		
紅藻類※	#			+		#	+

・代表的な色素のみを示した。  
 ・#：主成分，+：含まれている。  
 ※種類によっては、紅藻素とラン藻素が同程度ふくまれているものもある。  
 第2表 各種海藻に含まれている代表的な色素

海藻類のグループ分け  
 海藻類は色によって、緑藻類・褐藻類・紅藻類の三種類に分けられている。文字通り、緑藻類は緑色であり、褐藻類は褐色であり、紅藻類は紅色から黒紫色をしている。このような区別が生ずるのは、それぞれのグループによって、含まれている色素の種類が違っているためである(第2表)。  
 緑藻類にふくまれている主要な色素はクロロフィル(葉緑素)であり、その他の色素はあまり含まれていない。そのために藻体は美しい緑色をしていることが多い。  
 褐藻類は、クロロフィルとともに緑色光を吸収するフコキサンチンを含んでいるため、その藻体は、褐色から黒褐色となっている。  
 紅藻類は、クロロフィルと一緒に、フィコエリトリン(紅藻素)とフィコシアニン(ラン藻素)を含んでいる。フィコエリトリンは桃色であり、フィコシアニンは青紫色をしている。また、黄色のカロチノイドもふくまれている。これら四種類の色素が、どのような比率になっているかによって、藻体の色は桃色から黒紫色まで、幅広い変化をする。

褐藻類にふくまれるフコキサンチン、紅藻類のフィコエリトリン・フィコシアニンは、クロロフィルとともに、光合成作用をいとなむ大切な色素である。また、ともに熱によって簡単にこわれ色をかえる。わかめを熱湯に入れた時、のりを焼いた時に緑色となるのは、これらの色素が分解して色をうしない、残ったクロロフィルの緑色が浮き出してきたためである。

◎表の褐藻素の洋名は  
 フィコキサンチン。  
 本文中のものはフコキサンチン  
 と、『科学大辞典』(丸善)と  
 地球とフコキサンチン  
 fucoxanthin とす。

注

## 第9回 月例録音研究会報告

今年度最終の研究会は、①63年度の勉強会方針②最近の校正表からの「処理」などの勉強③テープ雑誌「朝日ジャーナル」のグループ録音の説明等を行いました。

以下、テーマに沿って報告します。

### ①63年度の勉強会の予定

・「月例録音研究会」(第3水曜)は63年度も引き続き行います。

時間は13:00~15:00です。ただし、4月はお休みで、5月からスタートします。

・「月例音訳研究会」(第2水曜、第4火曜)も、引き続き行います。時間は13:30~16:00です。

・「昭和63年度音訳技術講習会」は、定員10名で卒業後は蔵書用図書を自宅で録音していただく予定です。卒業後、音訳者には、当センターから録音機の貸出を予定しています。

### ②最近の校正表から

●漢字の説明を行う時→利用者が漢字を思いおこす為に、「間」を少し取るか、テンポを少し遅くした方がよい。「図」や「写真」等の説明の時と同様。

●奥付を読む時→マニュアルでは記載順に読むことになっていますが、著者の住所か出版社の住所かの区別がつきにくくなる時は、入れ替えて読むなどの配慮を。電話番号なども同様。

●外国語の綴りを読むとき→綴りを読む場合は大文字△△△、小文字○○○、とか、ラージ○○○、スモール△△△など区別して読む。

例 ABC→大文字 エービーシー

Abc→大文字 エー 小文字ビーシー

abc→小文字 エービーシー

●略語を読むとき→略語辞典や現代用語の基礎知識などを調べてから読むようにしましょう。

MAP→マップ 大文字エムエイピー

NATO→ナト

NICS→ニックス

●片チャンネル録音が多い

カセットデッキなどで録音されている方で、ステレオ録音でなく片チャンネルだけで録音されている方がおられます(L, Rのチャンネルの片方だけに録音)。片チャンネルで録音しますと普通のテープレコーダーで再生すると音量も小さくなり、聞きづらくなりますので必ず両チャンネルを使って録音してください。両チャンネルを録音するためのアダプターは千円程度で購入できます。メーカーと型番を紹介しておきますが、差込みプラグに種類がありますので購入の際にはプラグの種類を確認した上で購入してください。

SONY PC-45M ¥1,300 (割引もあり)

→8P参照

③テープ雑誌「朝日ジャーナル」の録音について

63年5月より、これまで音訳講習の卒業生が録音していましたテープ雑誌「朝日ジャーナル」を、63年度から朝日ジャーナル製作チームを作ることになりました。チームの編成は、各グループから複数の読み手を出してもらう予定です。具体的な説明会は4月20日(水)に行う予定です。

## 新年度の製作体制について

スタジオ録音の製作体制について、チーム化をさらに進める方法として、小単位のグループ化を行います。

これは、小グループで音訳、校正、編集にあたることによりチームとしての互いのより緊密化を図ることを目的とするものです。できれば、チームで製作したマスターテープのコピーまでを一貫して行うことを考えています。チームとして音訳者、校正

者、編集者が固定されるため、互いの連絡などの繁雑さは解消されるのではないかと考えています。

原本についての相談などは引続き職員が行います。また具体的なメンバーは現在検討中ですので、決まり次第内容と共にお知らせします。

## 4月予定

☆ 4月6日(水)

ボランティア基礎講座

昭和63年度ボランティア講習会（点訳、音訳）およびそのほかのボランティア活動を行うための説明会の第1回が開かれます。

新年度の講習会は、講習終了後自宅で活動していただくことを前提にしています。

詳細は募集要項がありますので、係までご請求ください。

☆ 4月6日(水) 10:30~12:00

昭和62年度音訳講習会補講

活動に必要な処理などの技術習得のための補講の第1回を行います。今後毎週水曜日を予定しています。

☆ 4月13日(水) 13:30~16:00

音訳研究会

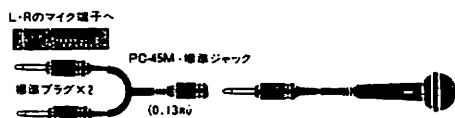
担当：新井洋子

☆ 4月19日(火) 13:30~16:00

音訳研究会

担当：新井洋子

L-Rのマイク端子へ



PC-45M・標準ジャック


標準プラグ×2

0.13m

PC-45M OFC	¥1,300
PC-45	¥1,000

標準プラグ(×2) → 標準ジャック

- 長さ0.13m
- 標準プラグ付モノラルマイクとテープデッキの左右のマイク端子をつないで、両チャンネル録音するときに使用。音が中央に定位



☆ 1988年4月個人ケアの予定

4. 5 (火) 13:30~

4. 9 (土) 13:30~

4. 12 (火) 13:30~

4. 19 (火) 13:30~

4. 23 (土) 13:30~

4. 26 (火) 13:30~